

REAL TALK

若手国家公務員のリアルなハナシ

就職したらどんな生活になるのか、職場の雰囲気や働き方も気になるところではないでしょうか。そこで、道内で働く若手職員にお集まりいただき、ざっくばらんに話してもらいました！

※内容は個人の感想等を含みます

本日はお集まりいただきありがとうございます。
お互いの自己紹介も済んだところで…職場の様子についてお伺いします！働いていて、実際のところ、どんな雰囲気ですか？



気さくな人が多いです。人事院北海道事務局は16人と少人数なので、官庁訪問でほぼ全職員に会って、職場のイメージを掴むことができました。雑談もしますし、上下のコミュニケーションも気軽にできて、過ごしやすい職場です。



農政事務所では、入省前から座談会や説明会が頻繁にあり、若い方から上の世代の方まで、質問したら優しく答えて下さるのがいい雰囲気でした。入省後も、頻繁にコミュニケーションを取れる環境なので、周囲に相談しやすく、深く悩むことなく仕事できています。若手職員が多く、活気のある職場であることも魅力の一つです。



厚生局は、説明会に参加していたときから感じていましたが、明るくて話しやすい職場です。総務課は10人と多めですが、3〜4人の課も多いので、その分、縦横の風通しが良いです。服装も比較的自由です。私を含めて男性は夏季にはポロシャツが多いですね。



服装について言えば、国税局では外回りをするかどうかで変わります。調査では、企業の社長とお会いする機会も多いので、スーツを着て行きます。それ以外は、服装は自由です。仕事に精通した先輩が多いので、安心して仕事ができる雰囲気だと思います。

学生にとっては、働き方やプライベートの時間も気になるところだと思います。皆さん、退勤後や休日はどう過ごしていますか？



時期によって残業をすることもあります。最近、

上がっています。一人暮らしなので、晩御飯は自炊をして、ゲームをしたり動画を観たりしています。職場が札幌駅から近いので、先輩とご飯を食べに行くこともあります。



私は野球観戦が趣味です。家に帰ってテレビで観戦するのはもちろんですが、午後に休暇を取って観戦に行くこともあります。職場の同期と、退勤後にボウリングやバドミントンに行くこともあります。同期は、仕事の相談相手でもあり、仲の良い遊び相手でもあり、本当にありがたい存在です。



同期の存在は大事ですね。最近、本院採用の同期が北海道事務局



人事院北海道事務局

人事院北海道事務局の総務係で、旅費支給や採用活動・局長の秘書業務を担当。国家公務員を支える職員や職場環境をサポートしています。



北海道厚生局

北海道厚生局で社会保障の行政業務に従事。企業年金の審査を経て、現在は総務として出張旅費や謝金の管理を担当。



札幌国税局

札幌国税局総務部人事第二課で新規採用や研修を担当。調査徴収事務や内部事務の経験を経て、現在の部署で活躍中。



北海道農政事務所

北海道農政事務所企画調整室で食料安全保障と広報を担当。食品事業者へのヒアリングや「BUZZ MAFF」YouTubeチャンネルを運営中。

て、転職活動のタイミングで説明会を聞きに行った時に、「こんな仕事があるのか」と感じて、志望するようになりました。ですので、まずは話を聞きに行って、「自分が何をしたいのか」を考えてみてほしいと思います。



本当に、そのとおりです。実際に足を踏み入れることが大事だと思います。パンフレットやインターネットで調べることも重要ですが、興味を持ったら是非、実際に座談会や説明会へ足を運んでいただきたいです。私は、就職活動を始めた当初は、農政事務所の存在は全然知らなかったのですが、座談会に行き、意外と柔らかい雰囲気の中で働けると肌で感じることができました。



いざ公務員になってみると、意外とアクティブでいろいろな仕事ができます。組織が大きいからこそ、いろいろな業務に挑戦できるのかなと思います。イメージだけではなく、様々なイベントに参加して、雰囲気を自分で感じて考えるのがいいと思います。



私も実は民間企業での経験があります。学生時代、公務員は就職するのも業務も難しそうなイメージでした。生活に関わる重要な仕事なので、自分にはできないだろうと思っていました。実際に入ってみると、働きやすいし、福利厚生もいいですね。

に異動して来て、気を遣わずにいろいろな話ができるので嬉しく思っています。休日も上司や同僚と郊外へ遊びに行くこともあり、仲が良い職場ですね。働き方について言えば、フレックス制度を活用できるのも魅力だと思います。やる時はしっかりやりますが、オンオフの切り替えがはきりしています。



国税局は職場の人数が多く、全員と知り合うのは難しいですが、気の合う人とは仲良くなります。特に同期とは仕事でフォローし合ったり、土日に一緒に遊んだりして、やはり貴重な存在です。私は元々民間企業で働いていたのですが、当時と比べると休日を楽しみやすくなりました。夏休みや年末

年始には、休暇と休日をつなげて10連休にする方もいるので、行こうと思えば海外旅行にも行けますね。

皆さん、切り替えを上手くしながら、それぞれの時間を楽しんでいらっしゃるようです。最後に、学生へのメッセージをお願いします。



まずは興味がある官庁の話を聞きに行ってください。私は学生時代、公務員は簿記や事務の能力に長けた人たちだというイメージがあって、「自分には無理だ」と思っていました。一度民間企業に就職し

ありがとうございました！図らずも、転職者の多いメンバーでした！興味を持ったら是非、イベントに足を運んでいただきたいです。皆さんお待ちしております！